

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	小学部		学 年	3年	
教科等名	図画工作		グループ名	学年	
ねらい	・素材の色や形の違いに気付き、材料や道具を使って表現する。 ・材料などから表したいことを思い付き、形や色の面白さ、楽しさを感じ取ったりすることができる。 ・自分たちの作品を鑑賞したり、遊んだりして、作り出す喜びを感じる。				
担当教員	○横井 翔太郎 藪原 彩子 吉田 若菜 高野 桃佳 遠藤 理恵 東 桃子 池田 潤平				
年間授業時数	70				
使用教科書	学研プラス あそびのおうさまBOOK んって				
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4	春の飾りをつくろう		・はさみで色紙や画用紙を切ったり、のりで付けたりする。	・はさみで色紙や画用紙を切ったり、のりで付けたりすることができる。	・イメージできるように完成品を示す。
5	網とブラシで描こう		・台紙の上に、丸や三角の画用紙を置く。 ・網とブラシを用いて、霧吹きステンシルをする。	・絵の具が広がる様子を見て楽しむことができる。 ・ブラシ、網などの道具を正しく扱うことができる。	・混ざりあっても発色が良い絵の具の組み合わせを用意する。
6	版画をしよう(テープ版画)		・マスキングテープをちぎって貼る。 ・ローラーやタンポで色を付ける	・筆で色を付けたり、画用紙を傾けて絵の具をたらしたりすることができる。 ・絵の具がたれる様子や偶然できる線の模様を楽しみながら活動する。	・はがしやすいテープや扱いやすい道具を用意する。
6・7	七夕の飾りをつくろう 夏の制作		・紙を切る、折る、テープで貼ってつなげるなどして七夕の飾りを作る。 ・水彩絵の具を画用紙にたらし描き、水を表現する。	・線に沿ってはさみで切る、折ることができる。 ・材料をテープでつなげることができる。 ・マスキングテープをちぎって貼り、ローラーやタンポで色を付ける。(水、うちわ)	・切りやすい厚さの紙を使用する。印やガイドラインで、折り目を分かりやすくする。 ・実態に応じた道具を用意し、安全に使用できるように支援する。
9	コラージュをつくろう	○	・写真を切り取って、台紙に貼る。	・タブレット端末で、テーマに合わせた写真を撮ることができる。 ・完成作品を想像しながら写真を切ることができる。	・タブレット端末を用いて、児童一人一人が写真を撮ることができるようにする。
10	粘土でつくろう	○	・紙粘土を丸めたり、伸ばしたりして動物を作る。	・動物の体の形に着目しながら、粘土を丸めたり、伸ばしたりすることができる。	・タブレット端末で動物の写真を見ることで、完成のイメージをもてるようにする。
11	版画をしよう (シール版画)		・紙を切ったり、ちぎったりすることで版を作り、紙に刷る。	・四角や丸などを切り抜き、並べることで絵を完成させることができる。 ・刷り上がった絵を見て楽しむことができる。	・連続切りが難しい児童には、一回切りで作れるパーツを準備する。
12	冬の飾りをつくろう		・ビーズやモール、毛糸などの素材を貼り付ける。 ・学習発表会の展示見学をする。	・のりやテープなどを使い、素材を貼り付けることができる。 ・友達の作品の良いところを見つけたり感じたりすることができる。	・木工用ボンドを少量ずつ付ける練習をしてから制作に入る。
1	墨で描こう		・毛筆と墨で、障子紙に描くことができる。	・筆先をよく見て描くことができる。 ・墨液が障子紙にしみ込む様子を見て楽しむ。	・破れにくい障子紙を用意する。
2	作って遊ぼう(工作) 卒業、進級をお祝いしよう		・色を塗ったり、材料を組み合わせてたりして作品を作る。	・筆やペンを使って色を塗ることができる。 ・のりやボンドを使って材料を貼り付けることができる。	・扱いやすいように、つぶれにくい小さめの箱や硬い紙製品を使用する。
3	絵を描こう、塗ろう		・クレヨンや色鉛筆で絵を描く、色を塗る。	・クレヨンや色鉛筆を使って絵を描いたり、色を塗ったりすることができる。	・クレヨンや色鉛筆が持ちにくい児童には、補助具を使用する。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。